

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科書写用

「新しい書写」 年間指導計画作成資料 【4年】

令和2年(2020年)2月14日版

※单元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新しい書写 四」(第4学年)年間指導計画

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	<p>●集めて使おう, 「書写のかぎ」 ●書写の学び方 ①学習のじゅんび をしよう ・用具のじゅんび とあつかい方 ・書きやすいしせい と、筆記具の 持ち方 ・毛筆で書いてみ よう 表紙裏～p.9 ◎学習指導要領の 内容:[知識及び 技能](3)エ(ウ) 【用具】毛筆</p>	<p>○1年間の学習を 見通し、書写の学 習の進め方を理 解することができる。 ○毛筆・硬筆の姿勢 や持ち方、用具の 置き方・扱い方を 理解することができる。 ○点画の種類を確 認し、書き方に気 をつけて書くこ とができる。</p>	2	<p>①1年間の学習の流れを見 通す。 ②書写の学習の進め方を理 解する。 ③毛筆の用具の置き方・扱い 方を確認する。 ④毛筆・硬筆の姿勢・持ち方 を確認する。 【姿勢・持ち方】 ⑤既習の点画の書き方につ いて確認する。 【点画の書き方】「横画」「縦 画」「点」「折れ」「左払い」 「右払い」「反り」「曲がり」 ⑥自己評価・相互評価をす る。</p>	<p>[知識・技能] ○毛筆・硬筆の姿勢や持ち方、 用具の置き方・扱い方を理 解している。 ○点画の種類と書き方を理解 して書いている。 [思考・判断・表現] ○硬筆での姿勢や持ち方と比 べながら、毛筆での姿勢や 持ち方を見直している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○1年間の学習を見通し、書 写の学習の進め方を知っ て、積極的に学習に取り組 もうとしている。</p>
4 ・ 5	<p>②画の長さの間か く 〈羊〉 p.10～11 ◎学習指導要領の 内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○画の長さの整え 方を理解し、正し く整えて書くこ とができる。 ○画の間隔の整え 方を理解し、正し く整えて書くこ とができる。</p>	3	<p>①画の長さや間隔の整え方 を見つける。 【字形】画の長さ、画の間隔 ②画の長さや間隔の整え方 を確認する。 ③毛筆を使って、②の整え方 を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、画 の長さや間隔の整え方を 硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をす る。</p>	<p>[知識・技能] ○画の長さの整え方を理解し ている。 ○画の長さを正しく整えて書 いている。 ○画の間隔の整え方を理解し ている。 ○画の間隔を正しく整えて書 いている。 [思考・判断・表現] ○画の長さや間隔の整え方 を、ほかの文字にどのよう に生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書 いた文字を見直し、画の長 さと間隔の整え方に気をつ けて、進んで書こうとして いる。</p>
5 ・ 6	<p>③画の方向(左は らい) 〈麦〉 p.12～13 ◎学習指導要領の 内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆</p>	<p>○「左払い」が二つ あるときの方向 の整え方を理解 し、正しく整えて 書くことができ る。</p>	3	<p>①「左払い」が二つあるとき の方向の整え方を見つ ける。 【字形】画の方向(「左払 い」) ②「左払い」が二つあるとき の方向の整え方を確認す る。 ③毛筆を使って、②の整え方 を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、</p>	<p>[知識・技能] ○「左払い」が二つあるとき の方向の整え方を理解して いる。 ○「左払い」が二つあるとき の方向を正しく整えて書い ている。 [思考・判断・表現] ○「左払い」が二つあるとき の方向の整え方を、ほかの 文字にどのように生かすか</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
				「左払い」が二つあるときの方向の整え方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「左払い」が二つあるときの方向の整え方に気をつけて、進んで書こうとしている。
6 ・ 7	④筆順と字形 〈左右〉 p.14～15 ◎学習指導要領の 内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆	○筆順と画の長さの関係を理解し、正しく整えて書くことができる。	4	①筆順と画の長さの関係をを見つける。 【書くときの動き】筆順 【字形】画の長さ ②筆順と画の長さの関係を確認する。 ③毛筆を使って、②の関係を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、筆順と画の長さの関係を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○筆順と画の長さの関係を理解している。 ○筆順と画の長さの関係に注意して、正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○筆順と画の長さの関係を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、筆順と画の長さの関係に気をつけて、進んで書こうとしている。
9	⑤組み立て方(左右の部分) 〈土地〉 p.16～17 ◎学習指導要領の 内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○左右の部分の組み立て方を理解し、正しく整えて書くことができる。	4	①左右の部分の組み立て方を見つける。 【字形】組み立て方(左右の部分) ②左右の部分の組み立て方を確認する。 ③毛筆を使って、②の組み立て方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、左右の部分の組み立て方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○左右の部分の組み立て方を理解している。 ○左右の部分の組み立て方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○左右の部分の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、左右の部分の組み立て方に気をつけて、進んで書こうとしている。
10	○生活に広げよう ・ノートを書こう p.18 ◎学習指導要領の 内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○簡条書きの書き方と既習の文字の整え方を理解し、ノートを書く場面で生かすことができる。	1	①簡条書きの書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、ノートを丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○読みやすい簡条書きの書き方を理解している。 ○既習事項を理解して、正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
					[主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んでノートを書こうとしている。
	◇文字のいづみ・手書き文字と活字 p.19	○手書き文字と活字の特徴を知ることができる。	—	①手書き文字と活字の特徴を知り、書写学習に興味をもつ。	[主体的に学習に取り組む態度] ○手書き文字と活字に興味をもって、特徴を知ろうとしている。
10	⑥組み立て方(上下の部分) 〈竹笛〉 p.20～21 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆	○上下の部分の組み立て方を理解し、正しく整えて書くことができる。	3	①上下の部分の組み立て方を見つける。 【字形】組み立て方(上下の部分) ②上下の部分の組み立て方を確認する。 ③毛筆を使って、②の組み立て方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして、上下の部分の組み立て方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○上下の部分の組み立て方を理解している。 ○上下の部分の組み立て方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○上下の部分の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、上下の部分の組み立て方に気をつけて、進んで書こうとしている。
11	⑦いろいろな組み立て方 p.22～23 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア) 【用具】鉛筆	○いろいろな組み立て方を理解し、正しく整えて書くことができる。	1	①左右・上下の組み立て方(部分の大きさや形)を見つける。 【字形】組み立て方(左右・上下) ②左右・上下の部分の組み立て方を確認する。 ③左右・上下の部分の組み立て方をほかの文字に広げる。 ④「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を見つける。 【字形】組み立て方(「たれ」「によう」「かまえ」) ⑤「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を確認する。 ⑥「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方をほかの文字に広げる。 ⑦自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○左右の部分、上下の部分、「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を理解している。 ○左右の部分、上下の部分、「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○左右の部分、上下の部分、「たれ」「によう」「かまえ」の組み立て方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、組み立て方に気をつけて、進んで書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
11	○生活に広げよう ・調べたことを伝える新聞を作ろう p.24～25 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】フェルトペン・鉛筆ほか ★他教科との関連:社会, 算数	○読みやすい新聞の書き方と既習の文字の整え方を理解し, 新聞を書く場面で生かすことができる。	2	①新聞の書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして, 新聞を丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をすすめる。	[知識・技能] ○読みやすい新聞の書き方を理解している。 ○既習事項を理解して, 正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○目的に応じて, 既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして, 進んで新聞を書こうとしている。
11 ・ 12	◇文字のいづみ ・年賀状を書こう(小筆) p.26 ・書きぞめをしよう 〈平和〉〈美しい空〉 p.27～29 p.49～52 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(イ)(ウ) 【用具】毛筆(小筆)	○小筆の姿勢や持ち方, 使い方を理解し, 既習事項に気をつけて, 小筆で年賀状を丁寧に書くことができる。 ○既習の文字の整え方を理解し, 既習事項を生かして, 書き初めを丁寧に書くことができる。	3	①小筆の姿勢・持ち方, 使い方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項に気をつけて, 小筆で新年の挨拶を丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をすすめる。 ⑤既習事項を確認する。 ⑥既習事項に気をつけて, 書き初めをする。 ⑦自己評価・相互評価をすすめる。	[知識・技能] ○小筆の姿勢や持ち方, 使い方を理解している。 ○既習事項を理解して, 丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして, 進んで年賀状や書き初めを書こうとしている。
1	⑧ひらがな(折れ・折り返し) 〈わざ〉 p.30～31 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(ア)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆	○平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を理解し, 正しく書くことができる。	3	①平仮名の「折れ・折り返し」の書き方の特徴を見つける。 【点画の書き方】平仮名の「折れ・折り返し」 ②平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を確認する。 ③毛筆を使って, ②の書き方を確認する。 ④毛筆の学習を生かして, 平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を硬筆に広げる。 ⑤自己評価・相互評価をすすめる。	[知識・技能] ○平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を理解している。 ○平仮名の「折れ・折り返し」を正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○平仮名の「折れ・折り返し」の書き方を, ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し, 平仮名の「折れ・折り返し」の書き方に気をつけて, 進んで書こうとしている。
2	⑨行の中心と行間 p.32～33 ◎学習指導要領の内容:(3)エ(イ) 【用具】鉛筆	○行の中心の整え方を理解し, 正しく整えて書くことができる。 ○適切な行間を理解し, 正しく整えて書くことができる。	1	①行の中心と行間の整え方を見つける。 【配列】行の中心, 行間 ②行の中心と行間の整え方を確認する。 ③行の中心と行間の整え方に注意して書く。	[知識・技能] ○行の中心の整え方を理解している。 ○行の中心を正しく整えて書いている。 ○適切な行間をとって書くことを理解している。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
		きる。		④自己評価・相互評価を する。	○行間を正しく整えて書いて いる。 [思考・判断・表現] ○行の中心や行間の整え方 を、ほかの文字にどのよう に生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書 いた文字を見直し、行の中 心と行間に気をつけて、進 んで書こうとしている。
	◇文字のいずみ ・書いてあじわお う(百人一首) p.34 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生か して、丁寧に書く ことができる。	—	①既習事項を生かして、我が 国の言語文化に関する文 章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して、丁寧 に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生か すか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進ん で書こうとしている。
2	○学びを生かそう ・四年生のまとめ 〈手話〉 p.35～37 ◎学習指導要領の 内容:(3)エ (ア)(イ)(ウ) 【用具】毛筆・鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○自分のめあてを 持ち、既習事項を 生かして正しく 整えて書くこと ができる。	3	①1年間の既習事項を振り 返る。 ②既習事項の中から、自分の めあてを立てる。 ③自分の立てためあてに気 をつけて、毛筆や硬筆で好 きな言葉や文章を書く。 ④自己評価・相互評価をす る。	[知識・技能] ○既習事項を理解している。 ○既習事項に注意して、正し く整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生か すか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○自分のめあてを持って学習 に取り組む、その評価を今 後に生かそうとしている。
3	○学びを生かそう ・お礼の気持ちを 手紙で伝えよう p.38～39 ◎学習指導要領の 内容:(3)エ(ア)(イ) 【用具】鉛筆・フェルト ペンほか ★他教科との関連: 国語	○読みやすい手紙 の書き方と既習 事項を理解し、手 紙を書く場面で 生かすことがで きる。	2	①手紙の書き方を確認する。 ②既習事項を確認する。 ③既習事項を生かして、手紙 を丁寧に書く。 ④自己評価・相互評価をす る。	[知識・技能] ○読みやすい手紙の書き方を 理解している。 ○既習事項を理解して、正し く整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○目的に応じて、既習事項を どのように生かすか考えて いる。 [主体的に学習に取り組む態度] ○今までの学習を生かして、 進んで手紙を書こうとして いる。